



あけまして おめでとうございます

新年も明けて早いもので9日が経とうとしています。

旧年中は、本校の教育活動にご理解ご協力をいただき本当にありがとうございました。私事ですが、葛城小学校へ赴任して9カ月、穏やかな新年を迎えられましたのも保護者の皆様や地域の皆様のご支援のおかげであると感謝しております。本年も引き続きご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

ところで、新年最初の朝というのは、空気も普段とは変わり凜と張り詰め、また町全体が新しく変わったように感じられる一種独特の雰囲気です。

私は、この雰囲気が気に入って、不思議なもので、さあ今年も一年頑張るぞという気持ちが出てきます。普段はあまり足を運ばないのですが、今年も例年のように、近くの神社へ朝一番に行きましてお礼とお願いをしました。さあ、1年の始まりです。

さて「一年の計は元旦にあり」という言葉がありますが、子どもたちには、始業式で江戸時代の学者、新井白石が子どもの頃お父さんから聞いた一粒の米の話の話を引用し「続けることの大切さ」を話しました。「お米の入っている米櫃から一粒だけ米を取っても減ったとは判らない。反対に一粒入れても増えたかどうかは判らない。しかし一年、二年と続けると減ったか増えたかは判ってくる。学問も同じで、一日勉強したから利口になるわけではなく一日怠けたからといって愚かになるものでない。しかし続ければ必ず変わってくる」と

3学期は、6年生にとっては中学校進学を目指し、その他の学年は進級を目指し、1年のまとめをするときです。改めて、物事に継続して取り組むことの大切さを指導していきたいと考えています。



学校教育診断にご協力を

3学期になり、今年度の学校運営を振り返る時期となりました。

今年度も、全保護者・児童を対象に、学校教育診断アンケートを実施いたします。このアンケートは本校の教育課題を明らかにするとともに、今後の学校の諸活動の改善の方策を探り、次年度の教育活動の向上を図るためのものです。

趣旨をご理解のうえご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

尚、アンケートの結果は後日皆様にお知らせいたします。

おもちつきの応援に来て！

葛城ふれあい広場のもちつき大会を1月13日(土)午前9時30分から実施します。現在、約300名の方が参加を予定していただいておりますが、よりたくさんの方の参加をお願いします。

ぜひ、子どもたちと一緒に葛城校区の春を告げる行事を楽しんでください。



地震に備えよう

日本は地震多発国です。平成7年1月17日に神戸を中心に発生した阪神淡路大震災、平成23年3月11日に発生した東日本大震災など各地でたくさんの地震が発生し、たくさんの人が犠牲になりました。また今後、私たちの住んでいる地域でも南海地震の発生が懸念されています。地震の被害を最小限に抑えるためにも日ごろからの心掛けが大切です。

本校では、1月17日に地震を想定した避難訓練を実施し、落ち着いて敏速に避難行動ができるよう指導することにしています。

しかしながら、子どもたちの生活の3分の2は地域家庭で過ごす時間です。ご家庭でも、地震発生時の避難の方法や避難場所について子どもたちと一緒に話し合っただけだと考えます。

備えあれば憂いなし。大切にしたい言葉です。

1月24日は学校給食の日です

子どもたちの学校生活の中でも大きなウエイトを占めるのが学校給食です。学校給食は戦後の食糧難から子どもたちを救うという意味を含め、昭和22年12月24日に施行されましたが、冬休みということもあり1月24日になったということです。

ところで今日の学校給食は、健康の保持増進、望ましい食習慣の形成、伝統的な食文化の理解などの目標を掲げ、学校での食育推進の重責を担うとともに、子どもたちが1日に必要とする栄養の約3割を給食で摂取できるよう献立にも気を付け研究しています。

今年度の給食週間のテーマは「日本の郷土料理」です。子どもたちが持って帰る給食献立表を子どもたちと一緒に見ていただき、いろいろお話しいただけたらと思います。

